

t750 シリーズ

振動減衰トーションバーシャフト

 **tectos**
technologies | tools | solutions



詳細

t750 摩擦減衰トーションバーシャフトは中型および大型車エンジン向けのテストベッドに使用するために設計されました。この設計タイプにより、ドライブトレインは各種エンジンタイプに的確に適合することができます。トーションバーはアイドルと始動回転数間の 1 次固有振動数に合わせてられています。摩擦ライニングは大きな振幅に起因するトルクを減衰させます。

形式

この製品形式は以下の規則によります。

t750-**yyyy**-**llll**
└───┬───┬───
 | | |
 長さ [mm]
 ジョイントサイズ
 製品名

例: t750-CV60-0947

運転範囲

トルク: 最大 40000 Nm

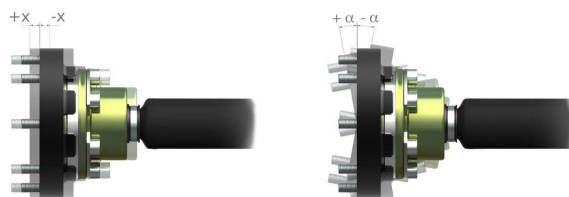
回転数: 最大 2000 rpm

メリット

- コンパクトなモジュール設計
- 精度の高い運転
- 被試験ユニットおよび動力計の応力を軽減
- 固有振動数を高精度調整
- 優れた減衰特性
- 保守が容易

機能

等速ジョイントはドライブトレインに高回転数またはトルク変動を掛けずに長手方向、角度および軸芯変位に対応します。



日本総代理店

 TOKYO PLANT Co., Ltd.
東京プラント株式会社

〒 196-0024 東京都昭島市宮沢町 515-5
TEL: +81-42-546-6500 FAX: +81-42-546-6600
Email: sales@tokyo-plant.co.jp

t750 シリーズ

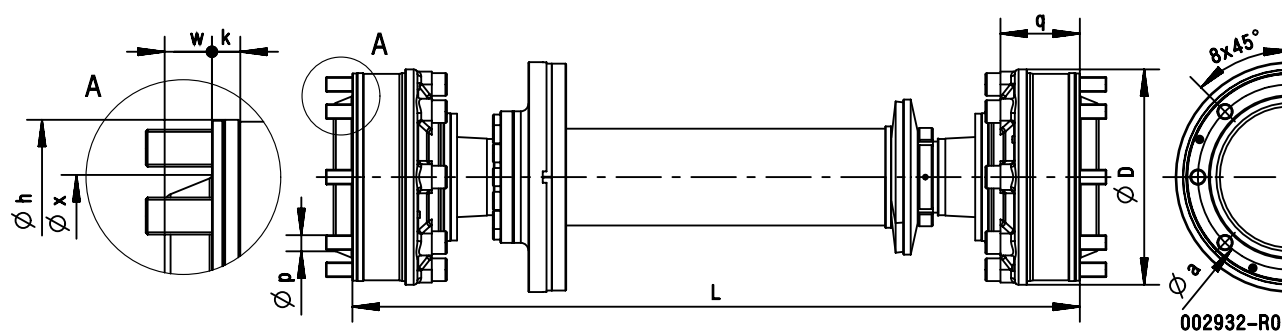
振動減衰トーシヨンバーシャフト

シャフト	ジョイント	T_{max} [Nm]	n_{max} [rpm]	X [mm]	α [°]	ϑ_{min} [°C]	ϑ_{max} [°C]
t750	CV42	19700	3000	±24	±10	-40	110
	CV60	40000	2000	±30	±3	-40	110

T_{max} - 最大トルク
 n_{max} - 最大回転数

X - 最大軸芯補正
 α - 最大角度変位

ϑ_{min} - 最低運転温度
 ϑ_{max} - 最高運転温度



シャフト	ジョイント	D	a	$h^{+0.00}_{-0.05}$	k	p	q	w	x
		[mm]	[mm]	[mm]	[mm]	[-]	[mm]	[mm]	[mm]
t750	CV42	199.80	165.0	192.00	10.0	M16	79.35	29.7	142.35
	CV60	284.80	245.0	275.00	15.0	M20	105.00	25.0	214.50

取付長さ L は用途によります。また、設計タイプおよび最大回転数に制限されます。

ご要望により、高速回転もご利用可能です。

2017-10-17 <556d12785534b7006ddb4460c30c2c9e4af8ca8e> DS JA 04